

| <p>△産業宣教 世界福音化を成し遂げた産業人(ロマ 16:1-27)</p> | <p>△RT と TCK 伝道学 レムナントと TCK の世界征服(使 1:1-8)</p> | <p>△核心/Rtday 伝道者の時刻表(ロマ 16:25-27) / 1 月学院福音化</p> |
|---|---|---|
| <p>□序論</p> <p>1. 用いられない人 1) ユダヤ人 2) 群衆 3) 中世教会</p> <p>2. 瞬間(使 11:1-18)用いられる人もいる。初代教会の人々はまったく異なる考えを持っている。</p> <p>3. 最後(ガラ 2:11-20)よく用いられて最後のときに、用いられない人々がいる。</p> <p>最後まで用いられた人々がロマ 16 章の人々だ。</p> <p>1. 伝道者の支援者の役割 2. 同労者 3. 家主 ロマ 16:25-27 神様がこの人々に世々にわたって隠しておいて、また、とこしえまであることをくださった。</p> <p>□本論 最後まで用いられた人々の特徴</p> <p>1. ただ福音</p> <p>1) ヨハ 19:30 完了した。なぜ困難があるのか。過程であり始まりで、更新させられるのだ。</p> <p>2) 使 1:1 キリストは絶対に人間が止めることができないわざわざ、地獄の背景、サタンの権威を砕かれた。このキリストを信じて救われるのだ。救いは恵みで、キリストで受けるのだ。</p> <p>3) 使 3:1-12 ただ福音を味わうことができる答えがイエス・キリストの御名だ。</p> <p>2. ただ祈り</p> <p>1) 使 1:3 御座、神の国、神の国のこと 御座の背景を 40 日説明された。答えの基準が神の国が臨んで、神の国のことが成り立つのだ。</p> <p>2) 使 1:14 この契約を握って、もっぱら祈りに専念した。</p> <p>3) 使 2:42 使徒の教えを守り、みことばの流れだけについて行けば良い。</p> <p>3. ただ宣教</p> <p>1) 使 11:19-30 アンティオキアに散らされた者が集まったのだ。ただをしていれば神様が世界時刻表を変えて、時代を転換する祝福を与えられる。教会に行って神様が主のしもべを通して私に与えてくださるみことばが重要だ。</p> <p>2) 使 16:15 皆さんが行く道に、一つの地域を生かす人を立てる。ひとりずつなら良い。</p> <p>3) 使 17:6 最も重要なテサロニケにひとりならば良い。</p> <p>4) 使 18:1-4 それほど良くない話題が多いコリント地域に、祈りの人ひとりならば良い。</p> <p>5) ロマ 16:1-27 ローマと世界福音化にはローマ 16 章この答えを持っている人、チームだけあればローマは福音化される。</p> <p>□結論 ただ福音、ただ祈り、ただ宣教するとき、したがって出ることがある。</p> <p>唯一性 他の人は絶対に受けられない答えが与えられる。これを待って黙っていれば良い。</p> <p>再創造 他の人は行くことができない所に送る。再創造</p> | <p>7・7・7 持続</p> <p>△派遣される宣教師は、レムナントに、特に、TCK に影響を与える必要がある。レムナントの中でも TCK が世界征服することができる。宣教師は 7・7・7 をそのまま持続すれば良い。これを続けて朝に安らかに目を開いて始めれば良い。持続すれば、後には刻印、根、体質なるので、ここですべての答えをみな出せば良い。この 7 つを分けて、呼吸を吸い込む時は味わって、息を吐き出す時は、ほかの人に伝達すれば良い。すると、7 やぐらの中で一番最後のことが三つの庭だ。この三つの庭に対する祝福を教会が味わう必要がある。これを継続していれば、三つの焦点が出て来る。</p> <p>□本論</p> <p>1. 発見-ただ</p> <p>1) 毎日のただ 2) こと(事件)のただ 3) 一生涯のただが見える</p> <p>2. 待つ-唯一性-神の国が臨むのを待つが、唯一性を待つこと</p> <p>1) 技能性を待つこと 2) 専門性と 3) 世界性を帯びようになる。</p> <p>3. 挑戦-再創造</p> <p>私の生涯で最も神様が願われることに挑戦するようになる。それを再創造という。</p> <p>1) Nobody-Everybody, Nothing-Everything - Nobody ですべてをみな見つけてしまった。三つの庭を作るのは私ができないので、必ずすべきだ。すべての人とすべてをみな生かしてしまう。</p> <p>2) サミット-これをしようとするれば、神様が一番最初にくださる答えがサミットの答えだ。</p> <p>3) 無競争-戦う必要がない。私たちの戦いの対象は暗闇とサタンであって、人ではない。ヨセフとダビデには競争した人がいない。私たちと競争する者はいない。レムナントは 7・7・7 を単に味わいなさい。すると、ただ、唯一性、再創造が見える。</p> | <p>病んでいる者、次世代、多民族が来るようにさせなければならない。来年には担任牧師のメッセージの流れに乗る多民族礼拝と癒やし礼拝が必要だ。</p> <p>□伝道者の時刻表-永遠のこと</p> <p>ユダヤ教、中世教会が福音をのがした理由、教会が門を閉める理由は、永遠のことをのがしたためだ。</p> <p>1. 永遠の中の今日を見つける必要がある。</p> <p>1) 7 やぐら(この中に私の今日があれば刻印される→プラットフォームになること)</p> <p>2) 7 旅程(根→光を照らして人を生かす見張り台)</p> <p>3) 7 道しるべ(運命を変える体質→疎通するアンテナ)</p> <p>△祈るときにすべてが生かされる。全身に免疫力ができる。私たちに重要なのは祈りと呼吸しかない。これをして今日を生かさなければならない。皆さんは御座を動かす人々だ。</p> <p>2. 永遠の中のミッション(ロマ 16 章)が出てくる。</p> <p>1) 支援者 2) 同労者</p> <p>3) 家主(宣教することができるように助けてあげること)</p> <p>3. 永遠の中に隠されたこと</p> <p>1) 世々にわたる前に神様が隠されたこと 2) 今、隠されていること</p> <p>3) とこしえまで-とこしえまであること与えてくださるといことだ。</p> <p>□RT の時刻表-このとき、神様がレムナントを立てられた</p> <p>1) 見張り人のやぐら(使 1:1-14) -イエス様がくださったやぐらから建てれば一生成功する。</p> <p>1. 三位一体の神様がレムナントの見張り人</p> <p>2. 成就-三位一体の神様はみことば、祈り、たましいの救いを今も成就しておられる。このやぐらを備えて、その見張り人になりなさい。</p> <p>3. 方法 1) WITH-私とともに 2) Immanuel -私たちとともに</p> <p>3) Oneness -すべてのことが合わさってともに</p> <p>△そうしていれば、神様の計画は正確に成り立つ。</p> <p>2) 御座の力を備えなさい。</p> <p>1. Heavenly 2. Thronely</p> <p>3. Eternaly パワーで私たちとともにおられる。</p> <p>3) この御座の力がどこに先に臨まなければならぬのか</p> <p>1. 創 1:27 神のかたが私のたましいの中に臨まなければならない。</p> <p>2. 創 2:7 いのちの息を吹き込まれた。</p> <p>3. 創 2:18 エデンの園の祝福のように私の現場に、私の家に働き始める。</p> <p>4) 御座の力が実際に臨めば(基準)</p> <p>1. 237 と合う。すべての種族、万民に、地の果てまで行きなさい。</p> <p>2. 5000 種族と合う。</p> <p>3. 時空超越、空前絶後の恵みが出てくる。祈りの奥義を知るようになる。</p> |
| | <p>△散らされた弟子たち 巡礼者の時刻表(使 27:10-25)</p> <p>散らされた弟子たちの時刻表は巡礼者の時刻表だ。</p> <p>1. 巡礼者はすべてを受容することができる-ただイエス・キリストなので</p> <p>2. 巡礼者はすべての人を受容すべきだ-ただ福音に勝つ人はいない。</p> <p>3. すべての言葉を受容してもかまわない-神様のみことばを越えることができないためだ。私たちはただ契約だ。</p> <p>4. すべての場所を受容してもかまわない-神様の計画は、ただ伝道(宣教)であるからだ。</p> <p>5. すべての迫害を受容-迫害はその人々の事情であって神様はただ世界福音化だ。</p> | |

| <p>△区域メッセージ第 52 週 見張り人の祈りと永遠の答え (イザ 62:5-12)</p> | <p>△聖日 1 部 私の人生と教会のターニングポイント (使 16:6-10)</p> | <p>△聖日 2 部/教育局卒業礼拝 金土日時代の主役たち (使 17:1, 18:4, 19:8)</p> |
|---|--|--|
| <p>神様は私たちを見張り人として立てられた。見張り人の祈りが永遠の答えとして残る。</p> <p>□序論_役割</p> <p>1. 休ませないようにしなさい-終日終夜休まないで答えられるということだ。</p> <p>2. 24 保護-見張り人は 24 神様の保護を受ける。</p> <p>3. 暗闇征服-見張り人の祈りは世界と暗闇を征服することができる。</p> <p>□本論</p> <p>1. 24 光-見張り人は 24 光を照らす人だ。</p> <p>1) イザ 62:5-12 神様が見張り人を立てておいて 24 休まないと言われた。</p> <p>2) エゼ 3:18-20 見張り人を立てた理由は危険に陥った者に知らせるということだ。</p> <p>3) 1 ペテ 2:9 王である祭司として呼ばれた理由は、この光を告げ知らせるために呼んだ。この光が入ってくれば暗闇はあつという間に逃げる。この光の見張り人だ。</p> <p>4) マタ 5:13-16 「あなたがたは世の光」だ。キリストの光を受けたためだ。</p> <p>イザ 60:1-2 「起きよ。輝け。主の栄光があなたの上に臨んでいる」</p> <p>5) 創 1:3 この光は創造の光だ。この中にいて伝達しさえすればよい。</p> <p>6) ヨハ 1:11 イエス様が暗闇をなくす光として来られた。このイエス様を信じて受け入れる人には神の子どもになる特権が与えられた。</p> <p>2. やぐら-見張り人は光のやぐらがあってこそ光を放つ。</p> <p>1) キリストのやぐら-私の中に、私の現場にキリストのやぐらを建てて待ちなさい。</p> <p>2) プラットフォーム、見張り台、アンテナ-キリストのやぐらが私たちの中にプラットフォーム、ほかの人を生かす見張り台、アンテナになる。</p> <p>3) 暗闇文化を止めるのだ。-この事実を味わっていれば、正確な時間に答えが来る</p> <p>3. 使命-神様が与えてくださった。道を備えなさい。大路を造りなさい。万民のために旗を揚げなさい。</p> <p>1) カル、オリ、マル-イエス様がカルバリの丘、オリブ山、マルコの屋上の部屋でみな成就させられた。</p> <p>2) 庭-多くの人が来ることができるように三つの庭を作るのだ。</p> <p>3) 金土日時代-金土日時代を開いて、ほかの人が分かるようにさせよう。光を味わうのだ。</p> <p>□結論</p> <p>1. 24 -カ-見張り人は無条件 24 だ。目に見えない力を味わって、24 するのだ。</p> <p>2. 24 -上から与えられる力だ。私たちの力ではできない。</p> <p>3. 永遠 -作品-これを持続すれば、永遠の作品と信仰の足跡を残すようになる。</p> <p>△まことの見張り人は、祈りの答えを待つのではなく、夜中、ほかの人が安らかに眠ることができるように明け方を待つのだ。</p> | <p>□序論_門がふさがった時</p> <p>1. 道がふさがるとき</p> <p>1) ほとんど人はあきらめ 2) 宗教-植えたとおり刈り取ると教える。</p> <p>3) 仏教-来世があるので耐えろと教える。</p> <p>4) 悪霊につかれた人に占いに行く。そこで悪霊の導きを受ける。</p> <p>2. 神様が皆さんを確かに導かれる。そちらへ行けば良い。</p> <p>1) 聖霊が、主の霊が皆さんを導かれる (6-7 節)</p> <p>2) 祈るとき神様が主の使いを送って未来を知らせてくださる (9 節)</p> <p>3) 未信者は聖霊がおられないので、悪霊につかれた人を訪ねて行くしかない</p> <p>4) 聖霊が、主の霊が完全に導かれる一年になるように確定しなさい。</p> <p>3. どのようにすれば良いのか-祈れば良い。</p> <p>1) イエス様がくださったやぐら、旅程、道しるべの中で契約を握りなさい</p> <p>2) パウロがこれを知って深い祈りの中に入ったのだ。</p> <p>□本論_完べきな聖霊の導きを受けるターニングポイント</p> <p>1. 人生のターニングポイント</p> <p>1) パウロ-門がすべて閉ざされたトロアスの夜に、王たちと異邦人の前に立てる選びの器だというみことばが成就するマケドニアへの門が開かれた</p> <p>2) ヨセフ-神様の契約を握って祈り、世界福音化の幻を見た。</p> <p>3) モーセ-神様が炎の中に現れた。血のいけにえを献げに行きなさい。</p> <p>4) ダビデ-牧場で一人で契約を握って仕事をして、ゴリヤテに会う。</p> <p>5) エリシャ、オバデヤ-少し聖霊の導きを受けたが世界を変えた。</p> <p>△皆さんの中に聖霊がおられ導かれる。聖霊に導かれる瞬間、人生全体にターニングポイントが起きる。確実なほど良い。契約は変わらない。世界福音化する教会と個人を神様は守られる。ある面では人生で最も大変なとき、神様は最も良いことへ。</p> <p>2. 教会のターニングポイント-神様が備えておかれた人に会う。</p> <p>1) 祈りに行ってリディアに会って、だれも治せない悪霊につかれた者の病気を治した。</p> <p>2) ローマに通じるテサロニケでヤソンを備えられた。</p> <p>3) 世界を変えるプリスカ夫婦を備えてパウロに会うようにされた。</p> <p>3. 世界を変えるターニングポイント-ローマ</p> <p>1) ローマも見なければならぬ。</p> <p>2) ローマでも証ししなければならぬ-正確な契約を持っているパウロのことばを引用された神様</p> <p>3) カエサルの前に立ちます-暴風にあつて船の下で祈ったとき、主の使いが話した内容</p> <p>□結論_決断</p> <p>1. 病気になった時-何も頼らずに神様の前に祈り</p> <p>2. 危機に陥った時-神様の前に祈り。イスラエルが崩れて流浪の民として散るとき、パウロが準備した会堂の弟子が派遣された。</p> <p>3. 正確な契約を握りなさい。</p> | <p>□序論_先にする</p> <p>1. 変えること (使 17:1) -会堂に入ってキリストを強調した</p> <p>サタンのやぐらを持っている。キリストのやぐらによってだけ変えることができる。</p> <p>マタ 12:26-30、ヨハ 8:44 強い者があなたの家の中にいる。あなたの父が悪魔だ。</p> <p>2. 見つけること (使 18:4) -祈り、旅程が何か見つけなさい</p> <p>御座の旅程を見つければいい。ネフィリムがあらゆる事をとらえているからだ。学校には行って瞑想運動をしている。</p> <p>3. 建てること (使 19:8) -崩れるしかないバベルの塔側に行っている。それゆえ、レムナントにはやく御座の道しるべを建てなければならない。</p> <p>□本論_300%準備-私に対する 100%、行く道に対する 100%、未来システムに対する 100%</p> <p>1. 祈り 300% -これ準備してしまえば力が生じる。</p> <p>1) やぐら刻印 (プラットフォーム) -御座のやぐらを刻印させればプラットフォームになる。</p> <p>2) 旅程 (根) -御座の旅程に根をおろさなければならない。すると、自然に光を放つ見張り台が建つ。</p> <p>3) 道しるべ (体質) -エルサレムから地の果てまで御座の道しるべを完全に私のことにする体質になるようにしなさい。</p> <p>△今、刻印されたことは出て行かない。ある日、それが根をおろすと実ができて、体質化されるから、時代を変えるのだ。これを聖書はレムナント運動だと強調している。</p> <p>2. 学業 300% -この力を持って学業 300%作りなさい。</p> <p>1) タラント、専門化 100% -少しだけ祈ればタラントが出て来る。これを専門化するのだ。</p> <p>2) 現場化 100% -外に出て行く前に現場に目を開くのだ。</p> <p>3) システム 100% -時代が見えると、システム 100%を作るようになる。</p> <p>3. 未来 300%準備</p> <p>1) 237 -レムナントがするすべてのことが 237 と合うようになる。</p> <p>2) 5000-5 千種族と合うようになる。</p> <p>3) 宣教に対する 300%が出てくる。これがパウロチームでロマ 16 章の人々だ。</p> <p>△100%は完全に聖霊の導きから受けたのだ。力から先に受けるのだ。現場に聖霊の働きが起きたのだ。後にシステムが作られる。聖霊の実が起る。</p> <p>□結論_黙想時代を開くようになり、金土日時代の主役になる。</p> <p>1. Healing -一番最初に文化を治してしまう。</p> <p>2. サミット-レムナントにはタラントを発見させて 300%にしなければならない。土曜日におもに起こることだ。</p> <p>3. 礼拝-日曜日にレムナントは完全に礼拝を回復しなさい。それで終わりだ。六日間、自然に答えが来るほど、礼拝を確かに握りなさい。いのちをかけて準備しなければならない。</p> |